

低炭素交通WGの取組み結果について

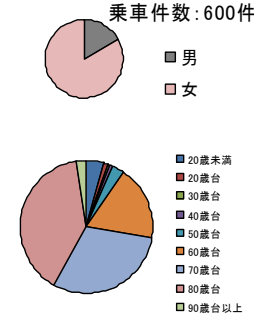
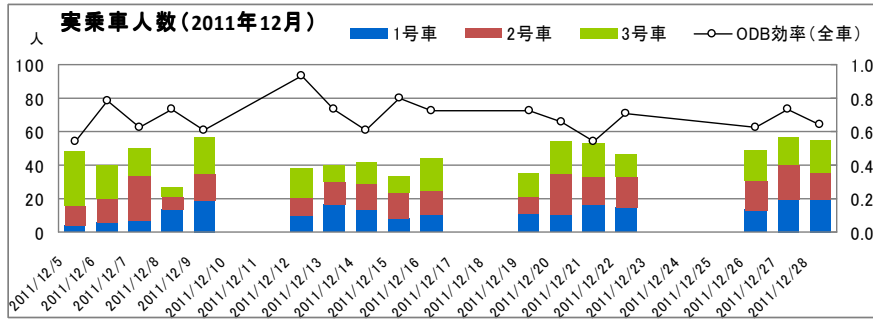
- 高浜町オンデマンドバスの実証実験結果について

高浜町オンデマンドバス 実証実験結果について

1. 実乗車人数、ODB効率の推移
2. アンケート結果
3. 地区別の登録者数、登録世帯数、予約件数、利用者数の内訳
4. バス停(共通乗降場所)の利用状況
5. 実験結果まとめ

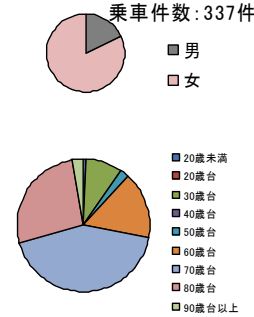
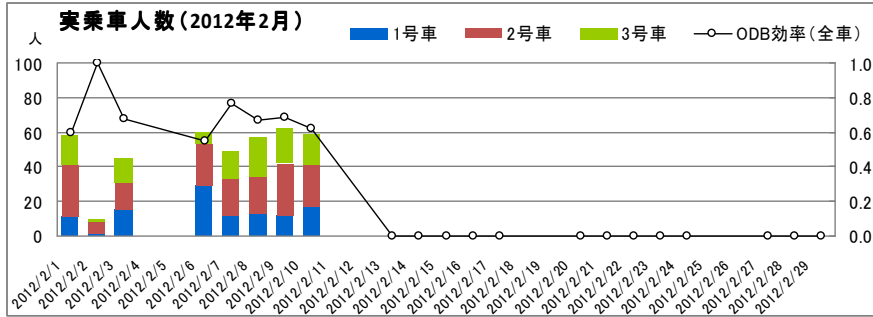
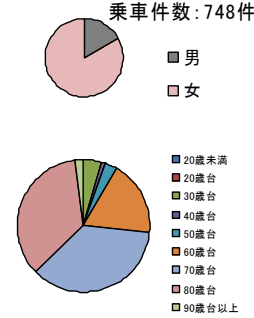
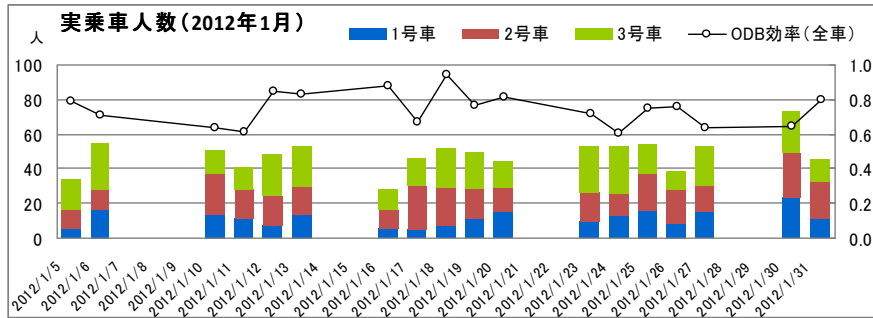
高 浜 町

実乗車人数、ODB効率の推移(H24年2月10日現在)

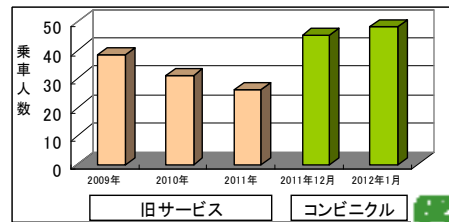


1号車(上瀬線)第1利用者実績

日付	号車	実乗車人数	男性件数	女性件数
2012/1/5	1	3	0	3
2012/1/6	1	6	0	6
2012/1/10	1	3	0	3
2012/1/11	1	4	0	4
2012/1/12	1	2	0	2
2012/1/13	1	6	0	6
2012/1/16	1	2	0	2
2012/1/17	1	1	0	1
2012/1/18	1	1	0	1
2012/1/19	1	2	0	2
2012/1/20	1	6	1	5
2012/1/23	1	4	1	3
2012/1/24	1	1	0	1
2012/1/25	1	5	2	3
2012/1/26	1	1	0	1
2012/1/27	1	5	1	4
2012/1/30	1	5	1	4
2012/1/31	1	1	0	1
2012/2/1	1	3	0	3
2012/2/2	1	0	0	0
2012/2/3	1	2	0	2
2012/2/6	1	5	1	4
2012/2/7	1	3	0	3
2012/2/8	1	3	0	3
2012/2/9	1	0	0	0
2012/2/10	1	5	0	5
合計		79	7	72



期間	平均乗車人数	単位
2011年12月	45.2	人/日
2012年1月	48.4	人/日
2012年2月	50.0	人/日
2012年3月		人/日
全期間		人/日



アンケート結果 (H24年2月10日現在)

2

実験車両: 1号車~3号車(3台)

回収数: 30 うち、匿名回答数: 8

Q1. 今回の運行がなければ交通機関はどれを利用しましたか？					
自家用車	バス	タクシー	電車	自転車	徒歩
7	10	10	2	0	1

Q2. 利用目的は何ですか？					
通勤	仕事	通院	買物	観光	その他
0	0	14	13	1	5

農協、役場

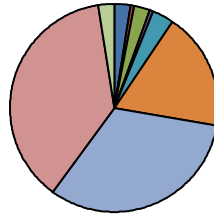
Q3. また利用しますか？			
必ず利用する	機会があれば利用する	利用しない	その他
17	4	0	2

乗客の属性



■ 男
□ 女

Q4. オンデマンド運行の評価。				
良い点				
バス停が近い	希望時間に乗れる	環境にやさしい	その他	なし
16	16	6	0	0
悪い点				
予約が面倒	希望時間に合わない	乗り継ぎが不便	その他	なし
5	2	0	4	16



■ 20歳未満
■ 20歳台
■ 30歳台
■ 40歳台
■ 50歳台
■ 60歳台
■ 70歳台
■ 80歳台
■ 90歳台以上

Q5. オンデマンド運行を本格運用した場合、いくらなら利用しますか？						
100円未満	100円~199円	200円~299円	300円~399円	400円~499円	500円~599円	600円以上
0	1	6	4	4	5	1

1,500円

自由記述

Q6. その他、意見・感想・改善点など。	
助かります。	4
土日も運行してほしい。	2
帰りのバスの予約は、行きの方の運転手をお願いしたい。	1
以前のバス料金を希望します。	1
以前のバスで便数を1~2便増やしてほしい。	2
バスの時間を決めてほしい。	2
今までの時刻表でお願いしたい。	4
乗客が1、2人ではもったいない。	1
足が悪いので乗り降りの際の手すりを付けてほしい。	1
ステップが高い。	1
車両の小型化による料金値下げ	1
予約端末の利用が少なければ撤去したらどうか。	1
運転手、オペレータの態度に不満	2

地区別の登録者数、登録世帯数、予約件数、利用者数の内訳

3

平成24年2月8日時点

地区	登録者数	登録世帯数	予約件数	人口	世帯数	比率 (/人口)	比率 (/世帯数)	利用者登録空白地域(行政区)
内浦地区上瀬方面	94	71	372	558	189	16.8%	37.6%	なし
内浦地区音海方面	54	44	311	212	89	25.5%	49.4%	なし
青郷地区	160	131	850	2,747	953	5.8%	13.7%	出合、蒜畠
高浜地区	112	95	662	5,065	1,945	2.2%	4.9%	大西、中町、今在家、本町、赤尾町、中央、横町、岩神、笠原、中寄、宇治
和田地区	70	55	286	2,634	1,002	2.7%	5.5%	安土
高浜町全体	490	396	2,481	11,216	4,178	4.4%	9.5%	

実際の利用者の属性

地区 年齢/性別	内浦地区上瀬方面			内浦地区音海方面			青郷地区			高浜地区			和田地区			合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
0~9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10~19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1
20~29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	2
30~39	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	0	2	2	4
40~49	0	0	0	0	2	2	0	1	1	1	0	1	0	0	0	4
50~59	2	2	4	0	0	0	0	2	2	1	0	1	1	0	1	8
60~69	1	3	4	3	5	8	0	11	11	1	6	7	0	1	1	31
70~79	0	13	13	1	10	11	7	36	43	2	12	14	4	13	17	98
80~89	1	10	11	1	6	7	2	10	12	4	13	17	1	10	11	58
90~	1	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	0	3
合計	5	28	33	5	24	29	10	60	70	10	35	45	6	26	32	209

バス停(共通乗降場所)の利用状況

乗車地点

バス停利用状況(出発) 2012/2/7

順位	バス停名称	利用人数	カテゴリ
1	T032 高浜病院	340	病院
2	T027 サニーマート南店	79	スーパー
3	T029 若狭高浜駅	60	駅
4	音海舟小屋	50	その他
5	T012 老人憩いの家瑞祥苑	48	その他公共施設
6	フクヤ高浜店	44	その他
7	高浜交通	32	その他交通施設
8	山中海岸口	22	その他
9	W011 道の駅シーサイド高浜	17	温泉・銭湯
10	安全鉄工所	15	工場
11	A026 関屋集会所	14	その他公共施設
12	M001 音海小中学校	13	小学校
13	T031 高浜町役場	12	都道府県庁・役場
14	W006 保健福祉センター	12	総合病院

降車地点

バス停利用状況(到着) 2012/2/7

順位	バス停名称	利用人数	カテゴリ
1	T032 高浜病院	364	病院
2	T027 サニーマート南店	53	スーパー
3	T029 若狭高浜駅	47	駅
4	音海舟小屋	46	その他
5	T012 老人憩いの家瑞祥苑	44	その他公共施設
6	フクヤ高浜店	34	その他
7	山中海岸口	31	その他
8	T031 高浜町役場	28	都道府県庁・役場
9	W012 パーラープラザ	28	パチンコ
10	T005 常藤内科医院	22	病院
11	T033 山本整骨院	21	接骨院
12	W011 道の駅シーサイド高浜	21	温泉・銭湯
13	池田歯科	19	歯科
14	T009 池田第二歯科	15	歯科

乗降地点

バス停利用状況(総合) 2012/2/7

順位	バス停名称	利用人数	カテゴリ
1	T032 高浜病院	704	病院
2	T027 サニーマート南店	132	スーパー
3	T029 若狭高浜駅	107	駅
4	音海舟小屋	96	その他
5	T012 老人憩いの家瑞祥苑	92	その他公共施設
6	フクヤ高浜店	78	その他
7	山中海岸口	53	その他
8	T031 高浜町役場	40	都道府県庁・役場
9	W011 道の駅シーサイド高浜	38	温泉・銭湯
10	W012 パーラープラザ	34	パチンコ
11	T005 常藤内科医院	34	病院
12	高浜交通	33	その他交通施設
13	池田歯科	29	歯科
14	T033 山本整骨院	29	接骨院

上位10地点

1. 以前のバス(有料)に比べて実証実験(無料)の利用者は倍増し、1日平均**47名**となった。
2. 利用登録者数は世帯数にして496世帯(実際の利用は209名)で、**高浜町全世帯の9.5%**に留まっている。利用者登録率を地区別に比較すると、**内浦地区(41.4%)**で高く、**青郷地区(13.7%)**、**高浜地区(4.9%)**、**和田地区(5.5%)**で低かった。
3. 午前の早い時間帯に**内浦地区**や**青郷地区**から**高浜地区中心部**に移動し、通院や買物を済ませて**午後早い時間帯**に**自宅に帰る移動パターン**と、午後の**青郷・高浜・和田地区内**の移動パターンが優勢であった。また、地域(号車)と問わず、利用者のほとんどは**60歳以上の高齢の女性**であった。
4. オンデマンドバスを利用したいと回答した人は**3/4に上り**、**概ね好評**。今後、1日の平均利用者**150名程度**をめざして、さらなる利用者数と年齢層の拡大が必要。
5. 本格運行で利用したい運賃については、**200円から500円まで**と回答した人が90%を占めた。
6. 予約手段については、**オペレータへの電話**がほとんどで、タッチパネルや携帯端末はあまり利用されていないことから、今後、本格運行に向けて**予約手段の多様化策**の検討が必要。
7. 運転手やオペレータの**お客さまに対するサービス意識の向上**が必要。
8. 今後、地元住民説明会やイベント等の機会を活用し、オンデマンドバスの**認知度を高める努力**が必要。